エポカル武雄だより
2026年7月 第208号

EPOCHAL TAKEO
エポカル武雄
武雄市図書館・歴史資料館

TOPIC　夏の花々

今回は、武雄市が所蔵する「植物図絵」の中から、夏に開花する植物の絵をご紹介します。

◀カノコユリ
（開花時期:
7月～9月）

日本原産で四国や九州の海岸のがけや、渓谷（けいこく）の日当たりの良い場所に分布します。花のピンク色の斑点（はんてん）が、子ジカの背中の模様に似ていることから「鹿子百合（かのこゆり）」と名付けられました。江戸時代、ドイツ人医師・シーボルト（1796～1866）によって球根がヨーロッパに運ばれました。

◀ウツボグサ
（開花時期:
6月～8月）

シソ科で、北海道から九州に分布します。円柱状の花の形が、矢を入れる筒形（つつ）の靫（うつぼ）に似ているのが名前の由来です。また咲（さ）き終わると花の色が褐色（かっしょく）に変化し、真夏に枯（か）れたように見えることから「夏枯草（こそう）」とも呼ばれます。

◀ノウゼンハレン
（開花時期:
6月～10月）

ノウゼンハレン科のつる性の植物です。原産地は南米で、日本には江戸時代に持ちこまれたとされます。別名をキンレンカ（金蓮花）、ナスタチウムといいます。

PICK UP
重要文化財 植物図絵
（武雄鍋島家資料 武雄市蔵）

江戸時代に描かれたもので、450図以上の色とりどりの植物を見ることができます。日本の植物だけでなく、サボテンやダリアなど、海外が原産の植物も描かれています。

参考文献：千葉均『総合百科事典 ポプラディア 4【第三版】』（株式会社ポプラ社、2021）
金田一『新・散歩で見かける野の花・野草』（株式会社日本文芸社、2025）
金田初代・金田洋一郎『持ち歩き！花の事典970種 知りたい花の名前がわかる』（株式会社西東社、2014）
細川博昭『江戸の植物図譜～花から知る江戸時代人の四季～』（株式会社秀和システム、2021）

TOPIC　ご存じですか？図書館の篆刻（てんこく）講座

武雄市図書館では、自分だけの篆刻印を作る講座「世界に一つだけの篆刻印をつくろう！」を開催しています。篆刻印とは、漢字の書体の一種である「篆書（てんしょ）」を用いて姓名や雅号をあらわし、石材に彫って作る印です。杉原豊秋先生を講師に、2015年から現在まで11年にわたって続いている人気講座です。ぜひご参加ください。

EVENT 世界に一つだけの篆刻印をつくろう！

会場 武雄市図書館 メディアホール
開催 7月26日（日）13:00～17:00
対象 18歳以上の方　定員 8名
材料費 800円　募集開始 6月25日（木）

TOPIC　図書館子ども講座 読書感想文の書き方講座

会場 武雄市図書館 メディアホール　参加費 無料　募集開始 6月25日（木）
開催 7月19日（土）　定員 各回20名 ※定員満了しだい受付終了します。
【第1部】13:30～14:20 小学1・2・3年生　講師 東川登小学校元校長 岩永悟先生
【第2部】15:00～15:50 小学4・5・6年生　受付 武雄市図書館 返却カウンター

武雄市図書館では、夏休みの図書館子ども講座として「読書感想文の書き方講座」の受講者を募集いたします。
①本の選び方 ②感想文の書き方 の2つのポイントを学ぶことができます。
「どの本を選ぶか、題材が決まった段階で、読書感想文の書く作業は半分が終わっている」と言われています。ぜひご参加ください。

TOPIC　図書館子ども講座 こども図書館おしごと体験

夏休みの図書館子ども講座として「こども図書館おしごと体験」の参加者を募集いたします。図書館の司書は、カウンターで本を貸したり返したりする以外にも、本を探すお手伝いをしたり、返ってきた本を棚に戻したりしています。夏休みにこども図書館のおしごとを体験してみませんか？ 両日あるカウンター体験のほか、1日は本の装備体験、2日はおはなし会体験を予定しています。

開催 8月1日（土）・2日（日） 10:00～12:00
対象 小学1～3年生 図書館会員　定員 各日4名
※定員満了しだい受付終了します。
参加費 無料　募集開始 6月25日（木）
受付場所 武雄市図書館 返却カウンター

※災害時等、緊急時は休館いたします。

発行：武雄市図書館・歴史資料館

武雄市図書館　9:00～21:00　年中無休　TEL.0954-20-0222　Fax.0954-20-0223
ホームページ：https://takeo.city-library.jp/

歴史資料館　9:00～17:00　月曜休館　TEL.0954-28-9105　Fax.0954-28-9205
ホームページ：https://www.city.takeo.lg.jp/rekisi/his-top.html